

ときわの島 いぜな



伊是名村

議会だより

No.
148

発行 2015年12月

第3回定例会議結果一覧

2

第5・6・7回臨時会議決結果一覧

3

一般質問ダイジェスト

4～5

キラリいぜなっ子 ザ・学生II

6

議会の動き

7

議員・職員研修会

8～9



伊是名村立保育園

平成
27年度

おゆうぎ会





平成27年第3回伊是名村議会定例会議決結果一覧

平成27年第3回伊是名村議会定例会は、9月14日から9月16日までの3日間で開催された。本定例会に提案された議案は22件で、うち認定8件、報告1件、諮問1件、陳情2件、発議1件、同意1件で、一般質問には2人の議員が登壇し村政について質問した。審議の結果は次のとおりです。

議案番号	件名	議案等の概要	議決の結果
議案第45号	平成27年度伊是名村一般会計補正予算(第4号)	歳入歳出それぞれ190,548千円を追加し、総額をそれぞれ4,086,064千円とする。	原案可決
議案第46号	平成27年度伊是名村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ26,438千円を追加し、総額をそれぞれ293,733千円とする。	原案可決
議案第47号	平成27年度伊是名村船舶運航事業特別会計補正予算(第2号)	一時借入金500,000千円を追加し、最高額を800,000千円とする。	原案可決
議案第48号	平成27年度伊是名村港湾整備事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ1,055千円を追加し、総額をそれぞれ25,139千円とする。	原案可決
議案第49号	伊是名村特定個人情報保護条例の制定について	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、特定個人情報の保護等に必要な措置等を定める必要があるため。	原案可決
議案第50号	伊是名村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	管理職員が災害への対応その他の臨時又は緊急の事態に対応し勤務した場合の管理職員特別勤務手当の支給に伴う条例の一部改正について	原案可決
議案第51号	伊是名村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	職員が暴風雨時等の緊急の事態に対応し勤務した場合の暴風雨時等手当の支給に伴う条例の一部改正について	原案可決
議案第52号	工事請負契約の変更について	建設工事請負契約金額の変更 伊是名製糖工場機械設備工事 元契約に対する変更額:119,102,400円 変更契約額:298,036,800円 (株)マツオ	原案可決
認定第1号	平成26年度伊是名村一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入 7,021,720千円 歳出 6,849,824千円 繰越明許費 6,540千円 実質収支額 165,356千円	認定
認定第2号	平成26年度伊是名村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 288,481千円 歳出 262,042千円 実質収支額 26,438千円	認定
認定第3号	平成26年度伊是名村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 14,213千円 歳出 13,893千円 実質収支額 320千円	認定
認定第4号	平成26年度伊是名村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 64,900千円 歳出 58,324千円 実質収支額 6,575千円	認定
認定第5号	平成26年度伊是名村農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 21,721千円 歳出 19,971千円 実質収支額 1,749千円	認定
認定第6号	平成26年度伊是名村港湾整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 24,693千円 歳出 23,636千円 実質収支額 1,056千円	認定
認定第7号	平成26年度伊是名村船舶運航事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1,549,044千円 歳出 1,503,746千円 繰越明許費 109千円 実質収支額 45,189千円	認定
認定第8号	平成26年度伊是名村育英事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 8,742千円 歳出 7,668千円 実質収支額 1,074千円	認定
報告第7号	平成26年度の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	平成26年度決算に基づき算定した伊是名村健全化比率及び資金不足比率の報告	報告
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	名嘉好子氏	答申
同意第6号	監査委員の選任について	東江清和氏	同意
陳情第3号	県産品の優先使用について(要請)	県産品の啓蒙啓発	採択
陳情第4号	子宮頸がん予防ワクチン接種後の副反応被害の早期解決を求める陳情	子宮頸がん予防ワクチンの副反応被害の早期解決を求める陳情	採択
発議第6号	子宮頸がん予防ワクチン接種後の副反応被害の早期解決を求める意見書	子宮頸がん予防ワクチンの副反応被害の早期解決を求める意見書	原案可決

平成27年第5回伊是名村議会臨時会議決結果一覧

平成27年第5回伊是名村議会臨時会は、10月14日の1日間の会期で開かれ、議案3件、報告1件が提出された。審議の結果は次のとおりです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第53号	平成27年度伊是名村一般会計補正予算(第5号)	歳入歳出それぞれ805千円を減額し、総額をそれぞれ4,085,259千円とする。	原案可決
議案第54号	平成27年度伊是名村港湾整備事業特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ3,264千円を追加し、総額をそれぞれ28,403千円とする。	原案可決
議案第55号	工事請負契約について	目的:伊是名漁港海岸人工リーフ整備工事(H27-2) 契約の方法:指名競争入札 契約金額:64,800,000円 相手方:株式会社 高宝建設 代表取締役 高良泰司	原案可決
報告第8号	専決処分の報告について	建設工事請負契約金額の変更報告 伊是名漁港海岸人工リーフ整備事業(H26-2) 元契約に対する増額:1,040,040円 変更契約額:129,878,640円(株)伊是名建設	報 告

平成27年第6回伊是名村議会臨時会議決結果一覧

平成27年第6回伊是名村議会臨時会は、11月17日の1日間の会期で開かれ、議案2件、発議1件が提出された。審議の結果は次のとおりです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第56号	平成27年度伊是名村一般会計補正予算(第6号)	歳入歳出それぞれ177,591千円を追加し、総額をそれぞれ4,262,850千円とする。	原案可決
議案第57号	財産処分について(ニューいぜな)	処分財産:旅客船兼自動車渡船「ニューいぜな」 契約の方法:随意契約 契約金額:300,300,000円 相手方:株式会社五島産業汽船 代表取締役 野口順治	原案可決
発議第7号	伊平屋・伊是名架橋の早期実現を求める意見書	伊平屋・伊是名架橋の早期実現を求める意見書の提出	原案可決

平成27年第7回伊是名村議会臨時会議決結果一覧

平成27年第7回伊是名村議会臨時会は、11月30日の1日間の会期で開かれ、議案2件、報告1件が提出された。審議の結果は次のとおりです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第56号	工事請負契約について	目的:伊是名村太陽光発電設備等導入工事(伊是名小学校) 契約の方法:指名競争入札 契約金額:64,476,000円 相手方:有限会社 尚伸電工 代表取締役 前川祐伸	原案可決
議案第57号	工事請負契約について	目的:伊是名村太陽光発電設備等導入工事(伊是名中学校) 契約の方法:指名競争入札 契約金額:65,880,000円 相手方:株式会社 山川電気 代表取締役社長 山川光雄	原案可決
報告第9号	専決処分の報告について	建設工事請負契約金額の変更報告 伊是名製糖工場原料ヤード工事 元契約に対する増額 1,836,000円 変更契約額 83,916,000円(株)伊是名建設	報 告



Q 独身男女の 定住促進について



あがり え かつのぶ
東江 克伸議員

出会いの場を提供して定住促進を!!

「結婚」に
積極的支援を!

Q 東江克伸議員 全国的
少子化傾向は本村にお
いても大きな問題となってい
る。様々な少子化対策は講じ
られているが、若者の未婚化・
晩婚化も大きな問題となつて
いる。少子化の流れに歯止め
をかけるために、従来の施策
と併せて、これまで行政が踏

み込みにくいと考えられてい
た個人の領域である「結婚」
についても積極的な支援が必
要ではないか。そこで1、今
後本村の独身者の出会い・結
婚を応援するイベントなどを
企画してはどうか。2、若者
の定住促進化対策として独身
者を対象とした住宅を整備す

ることはできないか。

A 前田政義村長 村とし
ては、独身者の出会い
の場の提供、結婚支援といっ
たイベント企画について具体
的な計画はない。しかし、村
青年団協議会が昨年度から出
会いの場を企画しており、村
としても積極的に協力してい
きたい。

どのように具体化するか検討
していきたい。

Q 東江克伸議員 独身者
の出会いの場について

だが、今後、青年会や観光協会、
商工会、地元の企業等が企画
立案して開催した場合、村と
しては補助する考えはあるか。
前田政義村長 今、青年会活

A 動が活発化しており、
村として支援すること

はごく自然のことだと考えて
いる。村ができる範囲で積極
的に支援をしていきたい。

神山利和企画政策課長 村と

A しては「まち・ひと・
しごと創生法」に基づ

き、伊是名村総合戦略を作成
しており、その中で、少子化
対策、結婚支援、妊娠・出産
支援、子育て支援等がある。
その戦略の中で独身者の出会
い・結婚の応援を盛り込み、
計画書を作成して実施できる
ような形で検討していきたい。

が定住促進計画に基づき移住
者を対象とした住宅整備して
いるという事例も聞いている
ので、参考にして本村として

Q 人口減少対策・移住・定住促進の取組について



な か きよし
名嘉 清議員

Q 名嘉清議員 国は平成26年にいわゆる「まち・ひと・しごと創生法」といわれる人口減少対策の法律を制定し、本村においても平成27年度施政方針の主要施策の冒頭に地域活性化の推進についての施策が村長から示され、まち・ひと・しごと総合戦略の策定と地方創生関連事業の実施に取り組むこととなっている。しかし本村の現状は、人口の少子高齢化に歯止めがかかっていない。そこで1、本年度は国勢調査の実施年となっているがその取り組みにはどうなっているのか。2、本村における地域創生関連事業の具体的な事業名とその取り組み状況。3、移住・定住促進の取組について他市町村の具体的な取り組み状況の把握がなされているのか、これらを踏まえ本村の取組を伺う。

A 前田政義村長 5年に一度の国勢調査は地方

交付税の算定の基準にもなっている重要な調査である。本村では役場OBのベテランお二人に国勢調査の指導員になってもらい、調査員への説明会の開催、指導強化を行っている。また、公共工事等において、作業員宿舎、民間アパート、旅館等に長期滞在している従業員も国勢調査の対象になっていることから、公共工事を請け負っている業者に対し周知するよう呼びかけている。

2点目については、今年度中に伊是名版総合戦略を策定する予定となっている。しごと・ひと・まちづくりに関する事業について検討するため、内容によっては移住・定住に繋がる事業にも取り組んでいけるものと考えている。

3点目の移住・定住促進の取組については、県内で移住者の呼び込みに力を入れている東村の事例や国頭村のくがみ美らコン、村外女性と村内男性の出会いの場を提供したユ

ニーク取り組みも参考にして今後検討していきたい。本村の取り組みでは古民家修復元事業や、本年度受け入れを予定している地域おこし隊など取り組んでいる。

Q 宮城義秀総務課長 国勢調査については村長の答弁通りであるが、今年からインターネットによる調査の回答ができるようになっており、9月20日にインターネットでの回答が終了し、その後調査票による回答となっている。10月下旬には調査漏れ等がないか再度確認し平成28年2月に調査書類の審査と及び提出と

いうこととなっている。漏れのないように全庁的に取り組んでいく。

A 神山利和企画政策課長 本村の地域創生関連事業の取組についてだが、具体的な事業としては、地方創生先行型では、伊是名村総合戦

略策定業務と、新規就農支援事業を行う。伊是名村総合戦略策定業務においては人口流出解消のため、新たな雇用の創出と住みよい環境づくりを整え、人口の管理を推進するため策定する。新規就農支援事業では放置されている鉄骨ハウスを修繕し、施設園芸に興味がある方を島内外から広く募集し、新規就農を推進し地域農業の生産向上を図る。また地域消費喚起生活支援型、いわゆる消費喚起プレミアム商品券発行業務がある。事業費が1690万円、そのうち500万円が補助金となっている。一枚500円を26枚セットで1万3千円のセットとなり、それを1万円で販売する。消費者は3千円お得になります。商品券は10月1日から役場で販売する。



勉強もスポーツも、 頑張っている～す！！

キラリ★いぜなっ子 ザ・学生は、学校単位で掲載することになりました。
今回は沖縄県立浦添高等学校です。

沖縄県立浦添高等学校

3年 東江 銀河くん(内花)

3年 伊禮 七海さん(諸見)

3年 名嘉 静華さん(諸見)

3年 仲村 美月さん(内花)

2年 末吉 龍人くん(勢理客)

2年 宮城 士虎くん(仲田)



東江銀河くん

普通科3年の東江銀河くん(内花)は、浦添高校を選んだ理由を「通学しやすくて文武両道と聞いていたので進学しました。勉強も部活

昨年は創立50周年の節目を迎えた浦添高等学校。伊是名中出身、伊是名郷友の卒業生も大勢います。校訓「自主・勤勉・協調」の精神を学校の基本方針に据えて生徒が自主・自立の実践に取り組んでいます。
真久田絹代校長先生は「文武両道を生徒の学習姿勢の根底に据えており、自主的に生き活きと活躍する生徒たちが本校の主役です。本校の穏やかな雰囲気は伊是名中のような小規模学校出身のみなさんも溶け込みやすいのではと感じています」とおっしゃっていました。



伊禮七海さん

普通科3年の伊禮七海さん(諸見)は、「陽明高校とどちらに進学するか悩みましたが、2大生徒会行事、筋肉祭とキラ星祭が素晴らしいと聞いたので浦添高校を選ばれました。卒業後は、アルバイトで資金を貯めてアメリカに留学することができたらと思っています。将来的には英語を習得して世界

も両立して頑張りました。3年からは受験に向けて頑張っています。生活面では最初は慣れないこともあったけど少しずつ慣れました」と力強く話してくれました。また、「卒業後は琉球大学に進学する予定です。島の後輩へはこれから色々大変なことも絶対あると思うけど頑張れ！」とメッセージを寄せてくれました。



仲村美月さん

普通科3年の仲村美月さん(内花)は「私も2大行事に興味があつて、浦添高校を選びました。今は妹と二人暮らしです。将来、保育士になりたいと考えているので、卒業後は保育の専門学校へ進学したいと思っています」と話してくれました。また、「とりあえず勉強すること。これに尽きます」と後輩へエールを送ってくれました。

各国をまわってみたいですね。島にいる頃は島から出たいと思っていたんですが、いざ島から出ると帰りたいと思うことが多くなりました。だから伊是名に住んでいる間に経験できることを大切にしてほしいと思います」と将来の夢を話し、後輩へのメッセージも寄せてくれました。



名嘉静華さん

普通科3年の名嘉静華さん(諸見)は「浦高に進学した二人の兄の話から充実した生活を送っていると感じたのがきっかけです。また制服が可愛いという点も進学したいと思った理由です。同じ仲間と1クラスで15年間過ごしてきた島と違って、浦高は生徒数1200人を超す大規模校。色々なタイプのの人と関わっていくうえで人間関係でも色々苦労しました。一人暮らしも最初は戸惑いましたが慣れたきた今では他の子より早く自立した事で色々成長できたと思います。卒業後は愛知県の名古屋医療秘書福祉専門学校に進学が決まりました。島にいる時は、島の良さ・親のありがたさ・仲間の大切さなどには気づきにくいので。島を離れる事で自分が

過ごしてきた環境がどんなに恵まれていたか実感すると思いますので、今、島でできる事や島での時間を大事に過ごして欲しい」と話してくれました。



末吉龍人くん

普通科2年の末吉龍人くん(勢理客)は「いとこが浦添高校に通っていて、文武両道でスポーツも勉強も頑張れると聞いたので進学を決めました。高校ではサッカー部に所属しており、冬の選手権県予選では優勝した那覇西高に1-0で敗れましたが、ベスト8に入りました」と部活動でがんばっています。後輩へのメッセージは「兄弟三人で暮らすのは大変なことが多く、親のありがたさがわかりました。とにかく中学時代は勉強したほうがよい。高校は中学よりもきつとたのし

いから頑張ってほしい」とのことです。



宮城士虎くん

普通科2年の宮城士虎くん(仲田)は「中学の頃、調理師になりたくて、専門学科のある高校に行こうかと思っていました。兄弟から高校は普通科に通ってから考えてみたらとアドバイスを受けて浦添高校を選びました。高校に通ってから目標が変わって今は理学療

法士になりたいと思っています」と将来について話してくれました。また、後輩へのメッセージとして「炊事洗濯はほとんど自分でやっているので大変です。高校一年のときはさびしくて苦しかったです。中学の友人を大切にして乗り越えてほしい」と体験を交えてメッセージを寄せてくれました。真久田校長先生もおっしゃっていましたが、大きな町に慣れ、あかぬけした伊是名っ子でした。生徒の皆さんはそれぞれの高校生活を生き活きと過しているなど感じました。



議会の動き

平成27年9月～11月

- 9月 6日(日) 第9回健康フェア
- 7日(月) ニューいぜな引き渡しセレモニー
議会全員協議会・議会広報委員会
- 8日(火) 議会運営委員会
- 11日(金) 村敬老会
- 14日(月) 第3回定例会(～16日(水))
- 15日(火) 新造船(フェリーいぜな尚円)初入港出迎え
- 19日(土) 新造船就航式典及び祝賀会
- 10月 1日(木) 奄美・やんばる広域圏交流推進協議会(議長)
鹿児島県
- 14日(水) 第5回臨時会
- 21日(水) 県町村議会議長 定例総会 in 伊是名
- 24日(土) 第20回西原まつり(全議員) 西原町
- 28日(水) 県町村議会議員・職員研修会
(議長・副議長・議員・局長・主事) 糸満市

- 11月 1日(日) 第28回いぜな88トライアスロン大会
- 7日(土) 第27回ツール・ド・おきなわ2015大会
(議長) 名護市
- 9日(月) 伊平屋・伊是名村議会議員合同研修会
(議長・副議長・議員・局長・主事) 東京都
- 10日(火) 第34回離島振興市町村議会議長全国大会
(議長・局長) 東京都
- 11日(水) 第59回町村議会議長全国大会(議長・局長)
東京都
- 12日(木) 北部市町村議会議長会視察研修(～14日(土))
(議長・局長) 兵庫県
- 14日(日) 第3回いいな運天港いちやり場まつり
(全議員) 今帰仁村
- 17日(火) 第6回臨時会
- 30日(月) 第7回臨時会

沖縄県町村議会議長会定例総会

in 伊是名

沖縄県町村議会議長会の定例総会が10月21日に伊是名村にて開催され、30町村約56名が来村しました。村内視察を終えた後、定例総会が支援センターにて行われました。終了後懇親会があり、村女性職員による歓迎余興、男性職員による棒術等を披露し、会場の皆様を大いに盛り上げました。



村内視察



村内視察



定例総会



懇親会



懇親会



見送り

W e l c o m e t o I Z E N A

研修会&議会議長全国大会

11/9(月) 伊平屋村・伊是名村議会議員合同研修会

伊平屋村・伊是名村議会議員、職員総勢23名は、国会議事堂見学後、島尻安伊子沖縄北方担当大臣を表敬訪問した。その後衆議院第一会館において沖縄振興特別交付金(ソフト交付金)、沖縄振興公共投資交付金(ハード交付金)について内閣府職員より説明を受け、両村の課題等について各々意見を出し合い勉強会が行われた。伊平屋・伊是名架橋については、今年度離島架橋の可能性調査がスタートしたことを受け、一日も早く架橋建設ができるよう両村団結し、今年度中に県知事に要請運動をする予定である。



11/10(火) 第34回離島振興市町村議会議長全国大会 (東京ガーデンパレス)

多くの離島市町村においては、人口減少や高齢化に歯止めがかからず、過疎化が進行すると共に基幹産業である農林水産業は停滞するなど、離島をめぐる現状は依然として厳しい状況におかれている中で、離島の特性に応じた離島振興の諸施策を柔軟にかつ強力に展開すべきであると、特別決議2件、要望14件それぞれに決議された。



11/11(水) 第59回町村議会議長全国大会

「地方創生の実現をめざして」をテーマに第54回町村議会議長全国大会が、東京NHKホールで開催されて、地方創生を実現するためには、町村の自治能力を高め、都市と農山漁村が「共生」しうる社会を強力に進めていく事が重要であると、特別決議6件、要望25件、各地区要望9件がそれぞれ決議された。



11/12(木) 北部市町村議会議長会視察研修

「北部地域における新たな基幹病院の創設」を決議し、県知事へ要請を行っている中、基幹病院構想を実現させていくには、医療の当事者である住民と行政、医療機関が連携し、共有を図りながら取り組んでいくことが求められていることから、すでに「地域医療を守る条例の制定」が進んでいる兵庫県西脇市を訪ねて議会、行政、医療現場の視点から意見交換会が行われた。



伊平屋・伊是名架橋の早期実現を求める意見書

11月17日第6回臨時会において伊平屋・伊是名架橋の早期実現を求める意見書が提出されて議決され、年度中に県知事及び県議会議長へ要請に行く予定です。

平素は、伊平屋・伊是名両村の産業基盤及び生活基盤の推進につきましては、格別なるご尽力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

伊平屋・伊是名両村は、平成2年、平成15年及び平成26年に架橋早期実現総決起大会を開催し、国、県へ要請いたしました。

近年、伊平屋・伊是名両村は、離島農村の自立的発展を目指し、農漁業、民泊事業等による観光産業を中心とした地域振興を精力的に推進し、一定の成果を収めてきました。

しかしながら、島嶼的社会構造の中での限られた産業構造では、隔絶された両村の地域振興は、必ずしも過疎化の歯止めとなるまでに至っていないのが現状であり、産業、教育、福祉等々の格差は依然として大きな一層の定住環境の整備が求められています。

そのためには、交通ネットワークの確立こそが最も優先されるべきであり、船舶運航事業の統合や離島医療の設備等の充実、沖縄県より提示されております2村1空港の推進においても架橋は必要不可欠であります。

伊平屋・伊是名両村は歴史的に琉球国王第一尚氏、第二尚氏と由緒ある村で、昭和14年半ばまでは一村であり、分村後においても両村の絆は深く結ばれております。

よって両村は、架橋建設により、生活圏の拡大とともに、両村特有の伝説や歴史観光並びにムーンライトマラソン大会、いぜな88トライアスロン大会等スポーツイベントで誘客運動を強化し、定住人口の増加を推進し、経済、福祉、教育、文化等の振興発展に繋いでいけると確信いたします。

今年度は、伊平屋・伊是名を結ぶ離島架橋の可能性調査がスタートしたことは、長年の悲願に向けて、一歩踏み出したことであり、一日も早く架橋建設が実現できるよう特段のご配慮を賜りますよう要請致します。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

平成27年11月17日 沖縄県伊是名村議会
あて先 沖縄県知事・沖縄県議会議長

議会だより ホームページ掲載 について

平成27年第146号から伊是名村のホームページに「議会だより」を掲載します。

伊是名村役場

検索

編集後記

今年も残すところわずかとなりました。それにしても年々一年の流れが早く感じています。

広報委員の一員として、議会だより発行に際し、企画・編集・レイアウトなど村民の皆様に読んで頂ける事を念頭に、分かりやすく読みやすい情報発信作りに取り組めるようこれからも心がけて参ります。

編集委員 東江克伸